

macOS High Sierra 10.13 にドライバソフトウェアをインストールする際の注意事項

macOS High Sierra 10.13 にて新たなセキュリティ機能が追加されました。

これに伴い、弊社製のドライバソフトウェアを macOS High Sierra 10.13 へインストールする際は以下の手順でドライバソフトウェアを認証する必要があります。

注意： macOS High Sierra 10.13 へアップデートする前の macOS または OS X にインストールしたドライバソフトウェアについては、以下の操作を行う必要はありません。

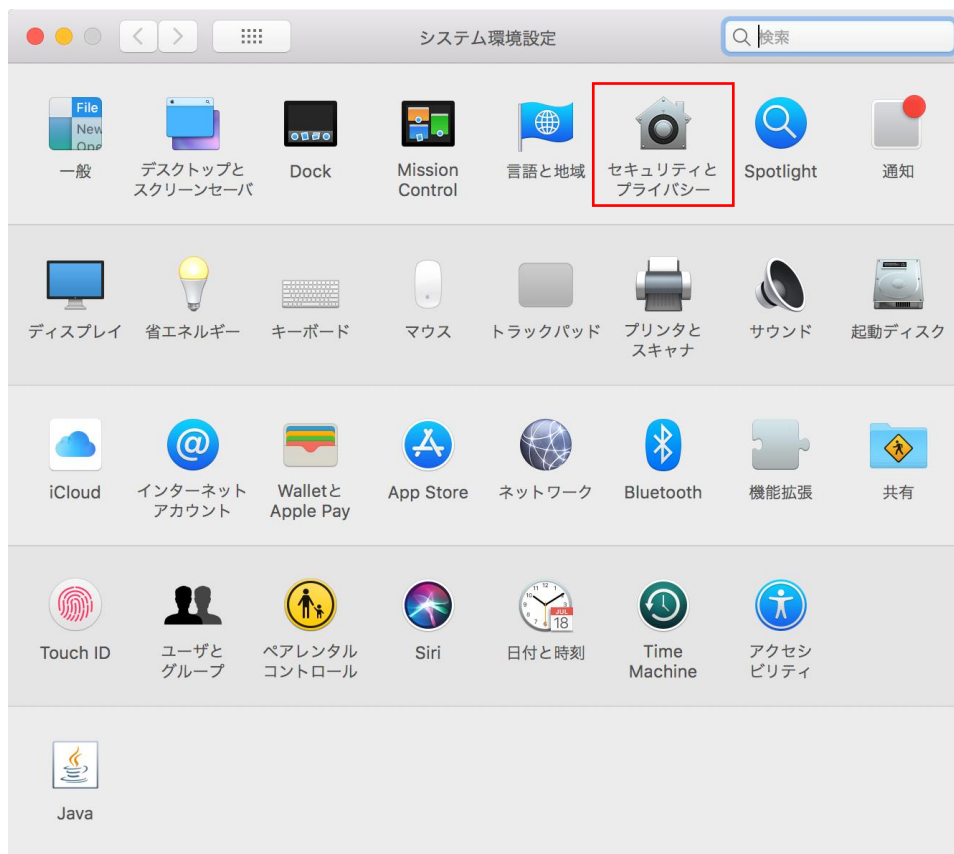
弊社製のドライバソフトウェアを macOS High Sierra 10.13 にインストールする際、以下の様なポップアップが表示されます。



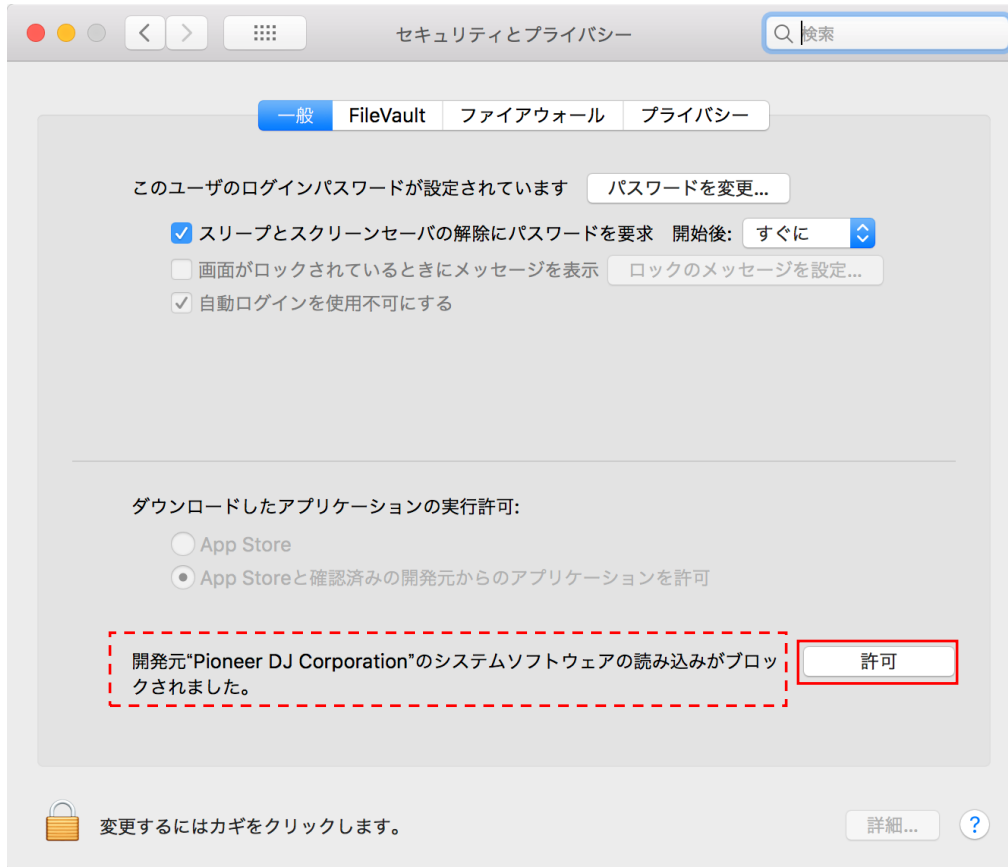
上記の[機能拡張がブロックされました]ポップアップが表示された場合は[OK]をクリックしてポップアップを閉じてください。

その後、以下の手順でドライバソフトウェアのインストールを許可することで、ドライバソフトウェアのインストールを完了することができます。

1. [システム環境設定]を開き、[セキュリティとプライバシー]をクリックします。



2. [セキュリティとプライバシー]が開いたら、画面下部に以下のメッセージが表示されていることを確認します。
開発元“Pioneer DJ Corporation”のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました。
このメッセージが表示されるのは、ドライバソフトウェアのインストールを開始してから 30 分間となります。
メッセージが表示されていない場合は、ドライバソフトウェアのインストールを再度行ってください。
3. 画面右下の[許可]をクリックします。



4. DJ 機器が Mac に接続されている場合は、USB ケーブルの抜き差しを行います。

上記の操作は、macOS High Sierra 10.13 へ新たにドライバソフトウェアをインストールする場合に必要となります。
macOS High Sierra 10.13 へアップデートする前の macOS または OS X にインストールしたドライバソフトウェアについては、
上記の操作を行う必要はありません。

ドライバソフトウェアをインストールする際に上記手順が必要となる DJ 機器

ドライバソフトウェアをインストールする際、このドキュメントに記載された手順が必要となる DJ 機器は以下の機種となります。

DJ MIXER

DJM-TOUR1
DJM-2000NXS
DJM-2000
DJM-900NXS2
DJM-900NXS
DJM-900SRT
DJM-850
DJM-750MK2
DJM-750
DJM-450
DJM-250MK2
DJM-S9
DJM-S3
DJM-T1
DJM-5000

ALL-IN-ONE DJ SYSTEM

XDJ-RX2
XDJ-RX
XDJ-AERO

AUDIO INTERFACES

INTERFACE2

REMIX STATION

RMX-500

DJ PLAYER

MEP-7000

DJ CONTROLLER

DDJ-1000
DDJ-RZX
DDJ-RZ
DDJ-RR
DDJ-RB
DDJ-SZ2
DDJ-SZ
DDJ-SR2

商標および登録商標について

- ・「Pioneer DJ」はパイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ Mac、OS XおよびmacOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。